

# 学校だより

## 札幌北陵

2011.4月号 vol.1

4月28日(木) / 編集・発行 企画総務部

北海道札幌北陵高等学校

〒002-0857 札幌市北区屯田7条8丁目5-1

電話 011-772-3051 FAX 011-772-3052

<http://www.sapporohokuryou.hokkaido-c.ed.jp>

### ごあいさつ / 校長 新村 治

始業式、入学式も終了し、平成23年度もスタートいたしました。本年度は、本校の創立40周年という節目の年でもあります。

これまで本校に勤務されました歴代の校長先生や先生方、更には、多くの先輩方が築いてこられた良き伝統を受け継ぎ、信頼される北陵高校、魅力ある北陵高校をめざして、教職員、保護者、生徒が一体となって努力してまいりたいと思います。

さて、3月11日に発生しました東日本大震災は、多くの死者や行方不明者を出すという悲惨な状況となりました。お亡くなりになりました方々に心よりご冥福をお祈りしたいと思います。テレビ等の報道を見ていると、震災に遭われた方々は、家屋や肉親を失うという辛く悲しい状況の中で、復興に向けて前向きに歩んでいこうという気持ちが伝わってきます。また、国内はもとより、海外からの人的、物的支援に対しても、日本国民として心から感謝したいと思います。

私は、今回の大震災で日本人としての誇りというものを強く感じました。

海外のメディアは、大震災の悲惨な状況の中、日本人の冷静・沈着で協調性のある言動を絶賛しています。我慢すべきは我慢し、助け合うときは助け合い、復興に向けて立ち上がろうとしている日本人であることに誇りを持っていたいと思います。

私は、始業式の講話で生徒に対して、北陵生としての自覚と誇りをしっかり持ってほしいと訴えました。創立40周年という記念すべき年が、北陵高校の更なる飛躍の年となるよう努力したいと思います

### 第40回入学式～320名の新入生を迎えました

4月8日(金)、第40回入学式が挙行され、新たに320名の新入生が北陵高校への仲間入りをしました。

真新しい制服に身を包んだ新入生は、やや緊張気味に式場

へ入場。多くの保護者、来賓のみなさまに見守られながら自分の席へ。新村校長から全員の入学が許可され、晴れてこの日より札幌北陵高校の1年生となりました。

校長式辞に続き、寺田PTA会長からは「勉強とは、社会の見方を学ぶこと。失敗を恐れず、チャレンジしてください。」と祝辞をいただきました。新入生代表となった井上智博君からは「早く北陵の仲間入りを果たし、精一杯努力します。」と宣誓がありました。

式の後に行われたPTA入会式では、本校のPTA活動について新入生の保護者のみなさまに説明。海外研修派遣事業や教養講座など、本校PTAならではの活動内容を紹介しました。また、並行して新入生は初めてのLHR(ロングホームルーム)に参加し、それぞれの担任からメッセージをもらいました。

入学式の後、約2週間の「導入期指導」を経て、4月終盤より本格的な授業が始まります。第40期生となる1年生の今後の躍進を期待したいです。



### 対面式・生徒会オリエンテーションが行われました

入学式に続き4月11日に対面式、翌12日に生徒会オリエンテーションが行われました。ともに生徒会主催の行事で、新入生を温かく迎え入れ、生徒会や部活動の仕組みに

ついて理解してもらうためのものです。対面式では学校紹介ビデオの観覧や吹奏楽局、チアリーディング同好会の歓迎パフォーマンスが披露されました。生徒会オリエンテーションでは生徒会機構や各部活動の紹介がありました。



### 5月の主な行事予定

- 6日(金) 生徒総会(5・6校時)
- 7日(土) 3年生全統マーク模試
- 9日(月) 高体連支部大会壮行会(6・7校時)
- 11日(水) 職員会議(6校時で放課)
- 12日(木) 尿検査2次(対象者)
- 16日(月) 設備点検日
- 19日(木) スクールカウンセラー来校(午前)
- 20日(金) 2学年保護者懇談会(午後)  
授業参観と学年・学級懇談
- 23日(月) スクールカウンセラー来校(午前)  
高体連特別時間割(～27日)

- <その他> 公務員模試(2・3年)
- ふれあい看護体験(2・3年)
- 個人面談(2年)

## 平成23年度 着任者紹介

- 副校長 國井秀彦(くにい ひでひこ)  
前任 北海道札幌平岡高等学校/教科 保健体育(柔道)
  - 教諭 中澤良介(なかざわ よしすけ) (1年1組 副担任)  
前任 北海道室蘭栄高等学校/教科 英語
  - 教諭 越後幸弘(えちご ゆきひろ) (1年2組 担任)  
前任 北海道室蘭栄高等学校/教科 理科(物理)
  - 事務長 水野弘美(みずの ひろみ)  
前任 北海道浦河高等学校
  - 主任主事 安田均司(やすだ きんじ)  
前任 北海道小樽桜陽高等学校
  - 主任主事 成田里沙(なりた りさ)  
前任 北海道教育庁オホーツク教育局
- \*詳しくは7月発行予定の「北陵だより」に掲載いたします。

## 東日本大震災・街頭募金活動に参加しました

3月28日(月)に札幌市内で行われた募金活動に、本校生徒会役員が参加しました。震災被災地を支援しようと、市内の高校生130余名によりJR札幌駅や大通公園などで募金活動を展開。本校からは4名が参加し、大通公園で歩行者に声をかけました。



参加した生徒は「風が冷たく大変だったが、温かい言葉もいただき達成感があった。この地震がどれだけの人に影響を与えているかを考えさせられた。また機会があれば参加したい」と話していました。集まった約85万円はユネスコ協会を通じて被災地へ届けられます。

## PTA・後援会合同総会が行われました



4月25日(月)18:00より、本校会議室において平成23年度PTA・後援会合同総会が開催されました。

約40名の参加のもと、平成22年度の事業報告・会計決算報告に続き、今年度の事業計画・会計予算案について審議し、すべての議案について承認をいただきました。

今年度は8月に全国高等学校PTA連合会北海道大会が札幌を舞台に行われ、本校はその中の特別第1分科会の主管校の役割を担っています。この大会を成功させるために本校PTAも活躍することになります。また、昨年度より試験的に始めた教養講座も、今年度は正式なPTA研修事業として再スタートすることとなります。



### <1日目>

春らしい晴天の中、8台のバスで大雪青少年交流の家へ向かいました。到着後、さっそく1つ目の研修で高校での心構え、交通マナーについて説明を受けました。続いて、クラス Motto づくり。各クラスに分かれ、Motto(標語)づくりや、学級役員選出などが行われました。



### <2日目>



2日目はまず朝の館内清掃からスタート。清掃のルールを確認しながら丁寧に掃除をしました。続いてメインの研修である「北陵で綱を引け!」。綱引きと聞いて、最初は疑問

を感じる生徒もいたようですが、いざ始まってみるとどのクラスも一致団結して、勝利のために力を合わせる展開に。白熱の試合の結果、優勝は1年3組、以下6組、2組と並びました。負けたクラスをたたえる場面も見られ、お互いを思いやる心が垣間見えました。

### <3日目>

最終日はスピーチコンテスト決選。事前に各クラスで予選を行い、代表者となった8名が壇上でスピーチをしました。将来の夢、中学校での思い出、家族についてなど、身近な題材をとりあげる生徒がほとんどでした。選考の結果、1年5組の高橋海妃(みき)さんが最優秀賞に輝きました。帰りは砂川ハイウェイオアシスでジンギスカンを食べました。



…3日間の宿泊研修を通して、1年生は集団生活に必要な知識や動作を身につけ、仲間の大切さを学びました。今後の1年生の躍進に期待いたします。

## 「とんぼ隊」定期総会に参加しました

4月27日(水)に行われた「とんぼ隊(札幌屯田防犯パトロール隊)」の定期総会に、本校より教頭が参加しました。過日の屯田社会福祉協議会アンケートでは、通学路や公園の安全性に不安を感じる人が多い、という結果も出ており、今後とんぼ隊をはじめ地域の安全活動に貢献できるような教育活動を展開したいと考えております。

## ■■編集後記■■

今年度より、月1回のペースでこの「学校だより」を発行することになりました。ホームページ、北陵だより(PTA発行)と合わせて本校のニュースをお知らせしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

